

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	効果的・効率的な卒後輸血医学教育に関する研究		
1. 研究の目的と方法	輸血・細胞治療部による初期臨床研修医を対象とした輸血研修の教育効果と同研修内容の妥当性を検証することがこの研究の目的です。この研究を通して、現行の輸血研修プログラムの改善策を検討していくことができ、さらに今後の卒後輸血医学教育の充実を目指していくことができます。		
2. 研究期間	承認日～2027年3月31日でこの研究を実施いたします。		
3. 対象となる方等	研究機関： <input checked="" type="checkbox"/> 附属病院 <input type="checkbox"/> 葛飾医療センター <input type="checkbox"/> 第三病院 <input type="checkbox"/> 柏病院 対象となる方：2014～2019年度の当院の初期臨床研修医で、各研修初年度に輸血・細胞治療部の「輸血研修」（2日間：2014～2016年度、1日間：2017～2019年度）を受講した方が対象です。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・ 研修前調査用紙※1（プレテスト※2） ・ 研修後調査用紙※1（ポストテスト※3） ※1 どちらの調査用紙も従来の輸血研修の一環で用いてきたものです ※2 プレテストには輸血経験に関するアンケートと輸血知識を問う設問を含みます ※3 ポストテストには輸血知識を問う設問と参加者による研修評価を含みます	
	(4) 情報の取得の方法	プレテスト・ポストテストより収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部
		氏名	佐藤 智彦
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	施設とその 責任者
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2020年7月頃～
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部 研究代表者：佐藤 智彦（サトウ トモヒコ） 電話：03-3433-1111（内線：3126） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。